

平成29年度第1回盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議における委員からの意見等について

No	項目	意見等	戦略	担当課等
1	金融機関の活用について	結婚支援のお手伝い、起業塾のお手伝い、企業価値を高める取組に銀行のノウハウを活用してほしい。また、事業承継などでもアドバイスできると思う。	戦略1, 5ほか	都市戦略室, 子ども青少年課, 経済企画課, ものづくり推進課ほか
2	子育て環境について	母親としての立場として, おむつを替える場所, 夜間の病気などは安心材料になるし, 就学してからのどのような教育を受けられるのかが分かると盛岡でも安心して子育てができるという印象を与えることにつながり, 首都圏からの移住につながると感じる。こういった施策の充実の情報発信に努めてほしい。	戦略2	子ども青少年課, 子育てあんしん課, 学務教職員課, 学校教育課
3	子育て環境について	大学で地域のイベントをやろうとすると集まるのは女子学生。県内就職を希望するのも女子学生で, こういった女性たちが地域に残りたいと思えるように, 子育てしやすいまち, 検索したら盛岡市が一番上にくらいになってほしい。イクメンとかあるが, まだまだ意識改革が足りない。若い人は家事をいっしょにやと思っているが, 中高年の価値観, 男女とも, 変えていく必要がある。	戦略2	地域福祉課, 子ども青少年課, 市民協働推進課
4	地元商店等の魅力向上について	個店魅力アップ事業は商工会議所で実施して, 49店舗でまちぜみをやっている。これをもって市では実施しないではなくて, 個店魅力アップ事業はまちぜみ以外でも市として取組を実施してほしい。	戦略4	経済企画課
5	地元企業の事業継承について	従業員の人材確保だけではなく, 後継者確保が大きな問題。県外から誘致する観点のほかに, 地元の企業を大切にすることがある。	戦略5	都市戦略室, 経済企画課, ものづくり推進課
6	若者の地元定着について	就職を希望する高校3年生の県内就職希望者は65%に留まっている。特に実業高校の高校生が県外へ就職してしまうのかについて, その背景まで分析した上で, 対応策を検討してほしい。	戦略6	経済企画課
7	女性活躍について	中小企業の女性経営者の立場として, 女性がやりがい持てる街になることで, 女性の県外流出に歯止めが期待できる。中小企業では, 女性社員の募集をハローワークをしてもなかなか応募がないが, ネットで募集を呼びかけると反応があったりする。こういったマッチングの場の確保のほか, 人材育成の場の確保など, 積極的な気持ちが実現する場を作してほしい。	戦略5, 6	経済企画課, ものづくり推進課

平成29年度第1回盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議における委員からの意見等について

No	項目	意見等	戦略	担当課等
8	女性活躍について	中小企業の女性経営者の立場、母親の立場として、前述した観点からも (No2, 7), 女性活躍に関する指標を追加してほしい。	戦略3, 5, 6	市民協働推進課, 子ども青少年課, 経済企画課, ものづくり推進課
9	観光客の受入れ体制について	観光客が増加傾向にあり, 盛岡のガイドブックをみるも, すてきなどところもあると感じる。その一方で, 中心市街地では, 土日にくてもやっていないお店が多い。特に日曜日だと飲食店の多くが定休日となっており, 昼食を食べるところを探すのに苦勞する現状がある。行政側の問題ではないが, お店同士で定休日を調整するなどの何らかの働きかけの必要性を感じる。	戦略7	観光交流課
10	空き家対策について	空き家対策については, いろんな自治体がサポート策を出している。エリアごとにまちづくり組織があると思うので, そういったところとのマッチングをして, 具体的なサービスメニューを作っていくことが大切だと思う。	戦略8	都市計画課
11	社会増減に関する分析について	新卒より20歳代後半に転出する人が多く, 特に女性が多い傾向にあることについて分析を深めた上で, その対応策を講じてほしい。	戦略8	都市戦略室
12	移住・定住施策について	UIJの相談件数は目標値に比べて件数が極端に少ない。現状分析が甘く, そもそものマッチングがされていないと思うので, 取組内容を含めて検討していただきたい。	戦略8	都市戦略室, 経済企画課
13	移住・定住施策について	UIJターンは首都圏をターゲットにすべきと思う。市役所に設けるだけでは不十分であると思う。東京事務所への相談なども積極的に行ったほうが良いと感じる。	戦略8	都市戦略室
14	移住・定住施策について	企業とお話している人材不足に悩んでいる。企業側からみると中途採用もぜひというスタンスだが, UIJターンに関連した施策を講じることも重要だと感じる。	戦略8	都市戦略室, 経済企画課
15	移住・定住施策について	UIJターンについては潜在意識に訴えることは必要だと思う。お盆の期間中に秋田県はアプローチをしているようなので, ぜひ参考にしていただきたい。また, 相談件数が8件は少ない。UIJターンの実績を把握する仕組みも必要だと考える。	戦略8	都市戦略室, 経済企画課

平成29年度第1回盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議における委員からの意見等について

No	項目	意見等	戦略	担当課等
16	移住・定住施策について	UIJターンに関しては、他の自治体でも様々な取組が進んでいると思うので、そういったものを参考にして、例えばお盆などの戻ってくるタイミングで発信して、何かイベントをやることや、生活モデルのパターン化すること、例えば戻ってくると給料は下がるが、生活上のメリットなど、イメージを沸かせる必要があると思う。	戦略8	都市戦略室，経済企画課
17	盛岡ファンの育成，愛郷心の醸成について	人口ビジョンについては社会増減に関心がある。魅力を向上するというより魅力あるまちを伝えるか。ファン・コミュニティをどう支援していくかを注視し、力を入れてほしい。転出していいけど、戻ってきてほしい。地元の愛着形成に着目してほしい。	戦略8	都市戦略室，観光交流課
18	地域を知る機会の創出について	どうすれば戻ってくるのかという分析の必要があると思う。大学生の時に一生懸命やるのは大切だが、もっと早い時期に触れる必要があるといいじゃないという話があった。市，企業，学校がもっと取り組むことで，地域や社会貢献の意識を高めていく。小学校，中学校，高校の段階で知ってもらうことが重要。外の出ていくことを否定するわけじゃなくて，意識を高めたうえで，選択肢を知る機会を増やしていくということが必要だと思う。	戦略8	都市戦略室，経済企画課，地域福祉課
19	アウトバウンド施策について	インバウンドだけでは足りない。盛岡の人が外にでることで，観光地の良さが分かったり，盛岡の良さがわかったりするので，アウトバウンドを伸ばしていく視点も必要。	戦略8	都市戦略室
20	数値目標及びKPIについて	目標値は市の現状や社会情勢を見極めながら適宜修正すべきだと思う。例えば，外国人観光客は過去の実績に比べると増加しているが日本全体の伸びに比べると，岩手の伸びは低いので，もっと高くしてもいいと思う。	戦略全般	数値目標及びKPIの担当課
21	数値目標及びKPIについて	PKIの達成度，停滞，後退が「△」になっている。「△」に幅がある。停滞を「△」，後退を「×」の表記にするなどもう少し段階づけすることを提案する。	戦略全般	都市戦略室
22	情報発信について	せっかく策定した総合戦略なので，基本方針にどのように向かっているかということを第三者に伝わるように，伝え方を工夫する必要があると感じる。	戦略全般	都市戦略室

平成29年度第1回盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議における委員からの意見等について

No	項目	意見等	戦略	担当課等
23	数値目標及びKPIについて	KPIとして、ジョブカフェの利用を増やすだけでは不十分だと思う。地元定着率をKPIに追加する必要性を感じる。	戦略全般	経済企画課